

文京区一般廃棄物処理基本計画(モノ・プラン文京) 中間年度見直し版(素案)【概要】

令和7年9月 文京区

① 計画の枠組み

● 中間年度見直しの目的

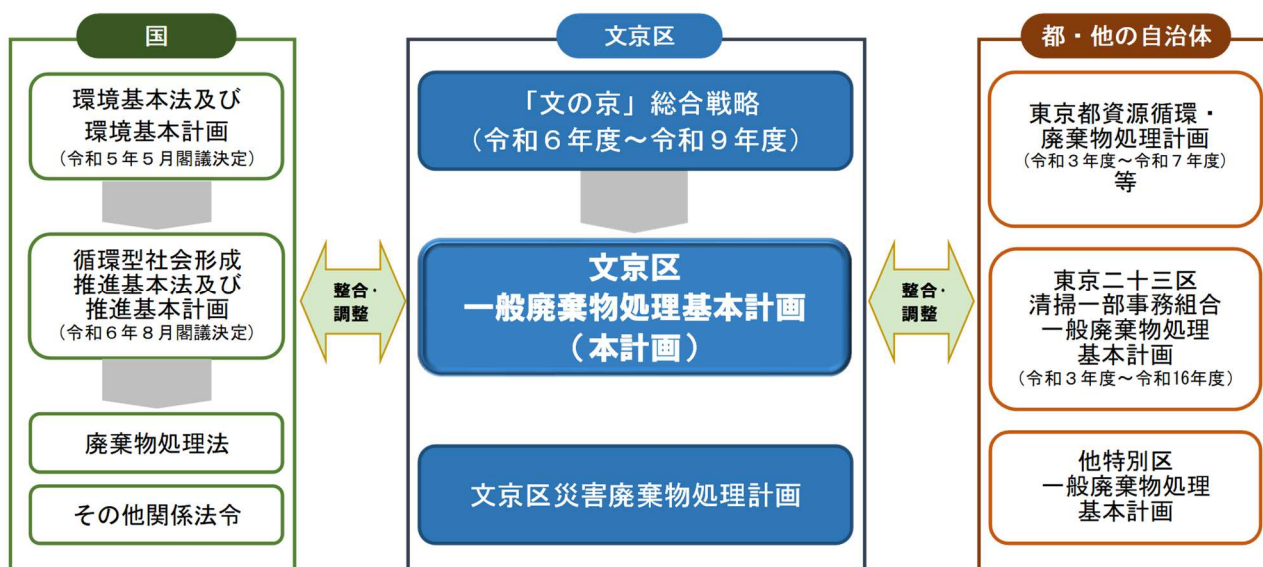
これまで文京区では、「文京区一般廃棄物処理基本計画(モノ・プラン文京)」(以下「現行計画」といいます。)に基づき、循環型社会の実現を目指してきました。

現行計画の計画期間は、2021(令和3)年度から2030(令和12)年度までの10年間ですが、中間年度(2025(令和7)年度)で見直しを行うこととしています。今回の中間年度見直しは、過去5年間の事業実績と状況変化をまとめ、2025(令和7)年4月から区内全域で開始したプラスチック分別回収を計画に位置付け基本指標の目標値に反映するなど、今後5年間の事業実施に必要な修正を行うものです。

● 計画の位置付け

本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下「廃棄物処理法」といいます。)第6条第1項に位置付けられる一般廃棄物処理基本計画です。

『「文の京」総合戦略』を上位計画とし、国や東京都、東京二十三区清掃一部事務組合の計画等との整合性を図って策定しています。



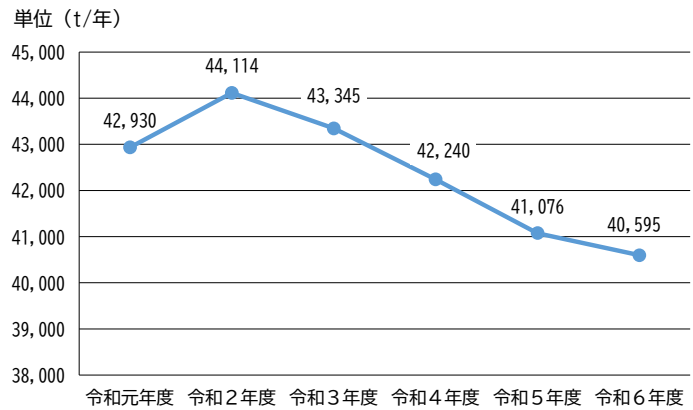
● 計画の期間

今回策定した計画は、中間年度における見直しであり、計画期間は現行計画の後半期、2026(令和8)年度から2030(令和12)年度とします。

② ごみ排出の現状

●区収集ごみ量の推移

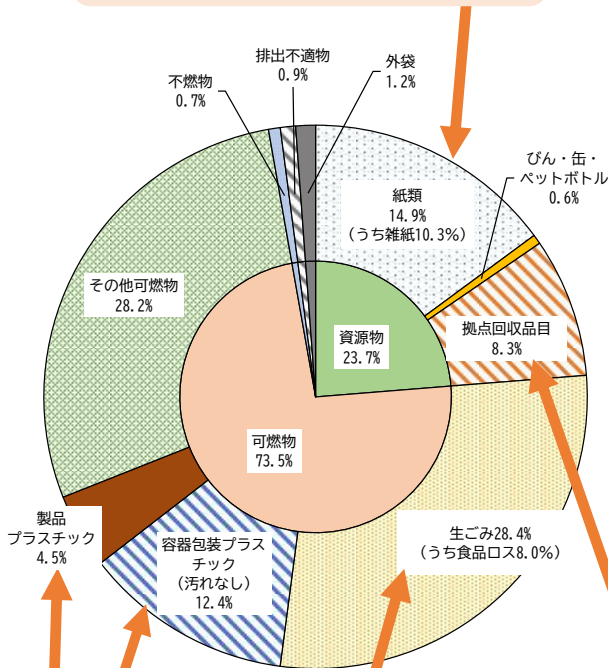
区収集ごみ量は、新型コロナウイルス感染症拡大による生活習慣の変化等により、令和元年度と比較して令和2年度及び令和3年度は増加しましたが、令和4年度以降減少しています。



●家庭ごみ組成分析調査

可燃ごみ

可燃ごみには、資源物が23.7%含まれています。このうち紙類が14.9%を占めています。



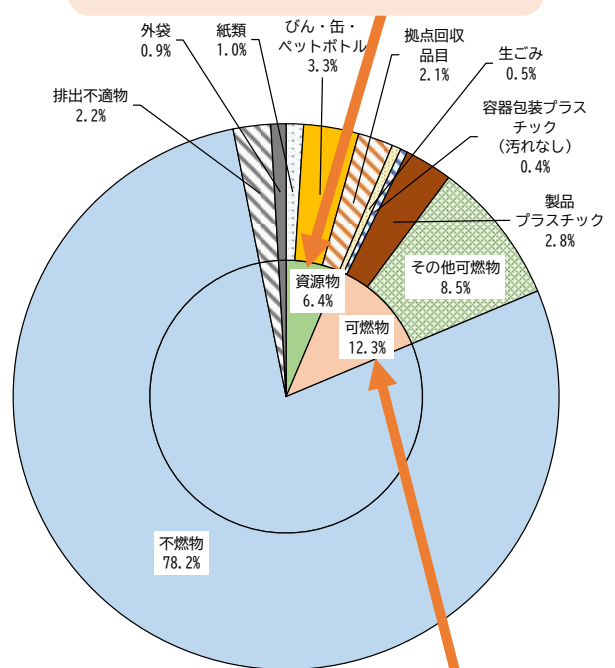
可燃ごみで最も多いのは生ごみの28.4%で、食品ロス8.0%を含みます。

可燃ごみには燃点回収品目が8.3%含まれています。

可燃ごみには容器包装プラスチック（汚れなし）が12.4%、製品プラスチックが4.5%含まれています。
※プラスチック分別回収開始前

不燃ごみ

不燃ごみには、資源物が6.4%含まれています。このうち3.3%がびん・缶・ペットボトルです。



不燃ごみには可燃物が12.3%含まれています。そのうち製品プラスチックが2.8%、容器包装プラスチック（汚れなし）が0.4%です。
※プラスチック分別回収開始前

可燃ごみ、不燃ごみともリサイクルできるものがたくさんあるね。



リサちゃん

③ 基本理念・基本方針

現行計画の基本理念「区民が安心して暮らせる循環型社会の実現」は、本区が国に先駆けて行ってきた2R（^{リデュース}Reduce（発生抑制）と^{リユース}Reuse（再使用））を優先する考え方などを考慮して設定されました。この考え方は、計画策定後、5年が経過した現在でも、色あせるものではありません。基本理念及びキャッチフレーズは現行計画を引き継ぐものとします。

区民が安心して暮らせる循環型社会の実現 ～私たちのために、世界のために、そして未来のために～

基本方針1

区民・事業者・区が協働で取り組む2Rの推進

基本方針2

環境負荷低減効果を考慮したリサイクルの推進

基本方針3

安全・安心な適正処理の確保

④ 中間年度見直しの目標値

本計画では、区民一人ひとりの努力の総体が反映されるように、ごみ量の総量による減量目標ではなく、区民1人1日当たりの数値目標として次のように設定します。

		単位（g/人日）	
		令和6年度 （実績値）	令和12年度 （最終目標値）
基本指標1	区民1人1日当たりの総排出量※1	833	731
基本指標2	区民1人1日当たりの家庭ごみ排出量※2	319	257

※1（区収集可燃ごみ量＋区収集不燃ごみ量＋粗大ごみ量＋持込ごみ量＋区収集もしくは関与する家庭系リサイクル量）／人口／年間日数

※2（（区収集可燃ごみ量×66.4%）＋（区収集不燃ごみ量×63.7%）＋粗大ごみ量）／人口／年間日数

⑤ 重要施策

本計画の中に「食品ロス削減推進計画」及び「プラスチックごみの削減の推進」を重要施策として位置付けます。

●食品ロス削減推進計画

一人ひとりが食品ロスを減らす大切さを理解し、行動する ～明るく楽しく果敢に取り組む、食ロス対策～

	令和元年度 （推計値）	令和6年度 （推計値）	令和12年度 （最終目標値）
区民1人1日当たりの 家庭系食品ロスの発生量（g/人日）	24.3	23.8	19.4
削減率（令和元年度比）	—	—	20.0%

●プラスチックごみの削減の推進

プラスチックの使用を減らすライフスタイルへの転換

	令和元年度 (推計値)	令和6年度 (推計値)	令和12年度 (最終目標値)
区民1人1日当たりのプラスチック ごみの発生量 (g/人日)	59.3	64.6	39.5
削減率 (令和元年度比)	—	—	33.4%

⑥ 目標達成のための具体的施策

目標を達成するため、次の施策に取り組めます。具体的な施策の詳細については、本編をご覧ください。

1 区民を対象とした普及啓発・協働の推進

- (1) 情報の提供
- (2) イベント等の開催や環境学習の場の提供
- (3) 地域活動団体等との連携

4 事業系の3Rの推進

- (1) 大規模・中規模事業所の3R推進
- (2) 小規模事業所の3R推進
- (3) 区の率先した取組の推進

2 事業者を対象とした普及啓発・協働の推進

- (1) 情報の提供
- (2) 事業者との連携

5 適正処理の推進

- (1) 適正な収集体制の維持
- (2) 区で収集しない廃棄物への対応
- (3) 適正排出の推進
- (4) 事業系ごみの自己処理の促進
- (5) 中間処理・最終処分
- (6) 災害時の対応
- (7) 感染症発生時の対応

3 家庭系の3Rの推進

- (1) リデュース（発生抑制）の推進
- (2) 生ごみ減量活動の推進
- (3) モノを長く使うライフスタイルの促進
- (4) リユース（再使用）の推進
- (5) 集団回収の推進
- (6) 資源回収の推進

6 運営管理体制の充実

- (1) 双方向の情報交換と区民参画
- (2) 国等への要望
- (3) 行政内部での連携
- (4) 処理費用負担の検討
- (5) 情報の公開

<問い合わせ先>

文京区資源環境部リサイクル清掃課

〒112-8555 文京区春日 1-16-21

電話：03-5803-1135 FAX：03-5803-1362

URL：<https://www.city.bunkyo.lg.jp/b038/p000989/p000002.html>

